

令和 2 年度

(平成 3 1 年度、令和元年度実績)

事業概要

高松市保健所生活衛生課食肉衛生検査所

高松市郷東町 5 8 7 - 1 9 7

高松市食肉センター 2 階

TEL : 087-832-8010

FAX : 087-832-8020

目次

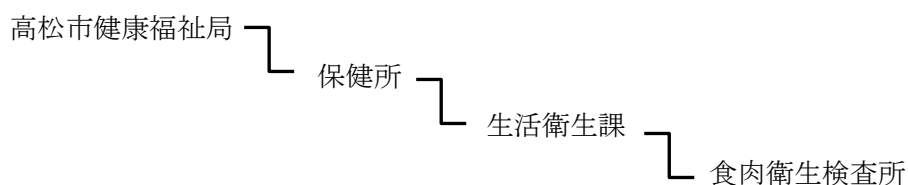
第1章 総説	
1. 沿革	1
2. 組織・機構	1
3. 職員構成	1
4. 所管と畜場及び食鳥処理場	2
5. 検査手数料	3
6. 施設平面図	4
7. 主要検査機器	5
第2章 と畜検査業務	
1. と畜検査頭数	7
2. と畜検査結果に基づく措置	10
3. 精密検査実施状況	16
第3章 食鳥検査業務	
1. 規模別指導件数	18
2. 大規模食鳥処理場における食鳥検査状況	19
3. 認定小規模食鳥処理場における確認状況	19
4. 食鳥と体のふき取り検査検体数	20
第4章 その他の業務	
1. 証明書発行事務	22
2. と畜場衛生保持に関する運営協議会及び衛生講習会	22
3. 研修・学会等の参加状況	22

第1章 総説

1. 沿革

- 平成11年 4月 高松市が中核市となり保健所を設置。保健所生活衛生課内に食肉衛生検査所を設立。
高松市花園町の「高松市営と畜場」で検査開始。
- 平成11年10月 郷東町に新施設「高松市食肉センター」が開所。
同センター内に食肉衛生検査所が移転。
- 平成13年10月 牛海綿状脳症（BSE）スクリーニング全頭検査開始。
- 平成24年 7月 高松市食肉センターが対マカオ輸出牛肉取扱施設となる。
- 平成25年 7月 BSEスクリーニング検査対象月齢が48か月齢超となり、全頭検査が見直しとなる。
- 平成26年 9月 高松市食肉センターが対タイ輸出牛肉取扱施設となる。
- 平成27年 8月 高松市食肉センターが対ベトナム輸出食肉取扱施設となる。
- 平成28年 4月 高松市食肉センターが対ミャンマー輸出牛肉取扱施設となる。
- 平成29年 4月 健康牛におけるBSEスクリーニング検査体制が見直しとなる。

2. 組織・機構



3. 職員構成

(平成31年3月31日現在)

職名	人数
所長	1名
係長	1名
主査	0名
技師等	3名
嘱託職員	3名（内と畜検査員2名）
計	8名

4. 所管と畜場及び食鳥処理場

(平成31年3月31日現在)

	名 称	所 在 地
と畜場	高松市食肉センター	郷東町587-197
大規模食鳥処理場	吉田食品工業株式会社	香南町岡58
認定小規模食鳥処理場	高松チキンフーズ 株式会社	塩上町1丁目4-24
〃	有限会社岡食鳥	下田井町537-4
〃	株式会社山食	飯田町125-2
〃	福崎鶏肉店	錦町1丁目13-17
〃	株式会社 ニュー・ポパイ	香南町岡58

(網掛けは休止中施設)

5. 検査手数料

1) と畜検査

(令和2年3月31日現在) (単位:円)

	牛	とく		馬
		生後1年未満の牛	生後1月未満の乳用牛	
時間内	500	300	150	500
時間外	1,000	600	300	1,000

2) 食鳥検査※

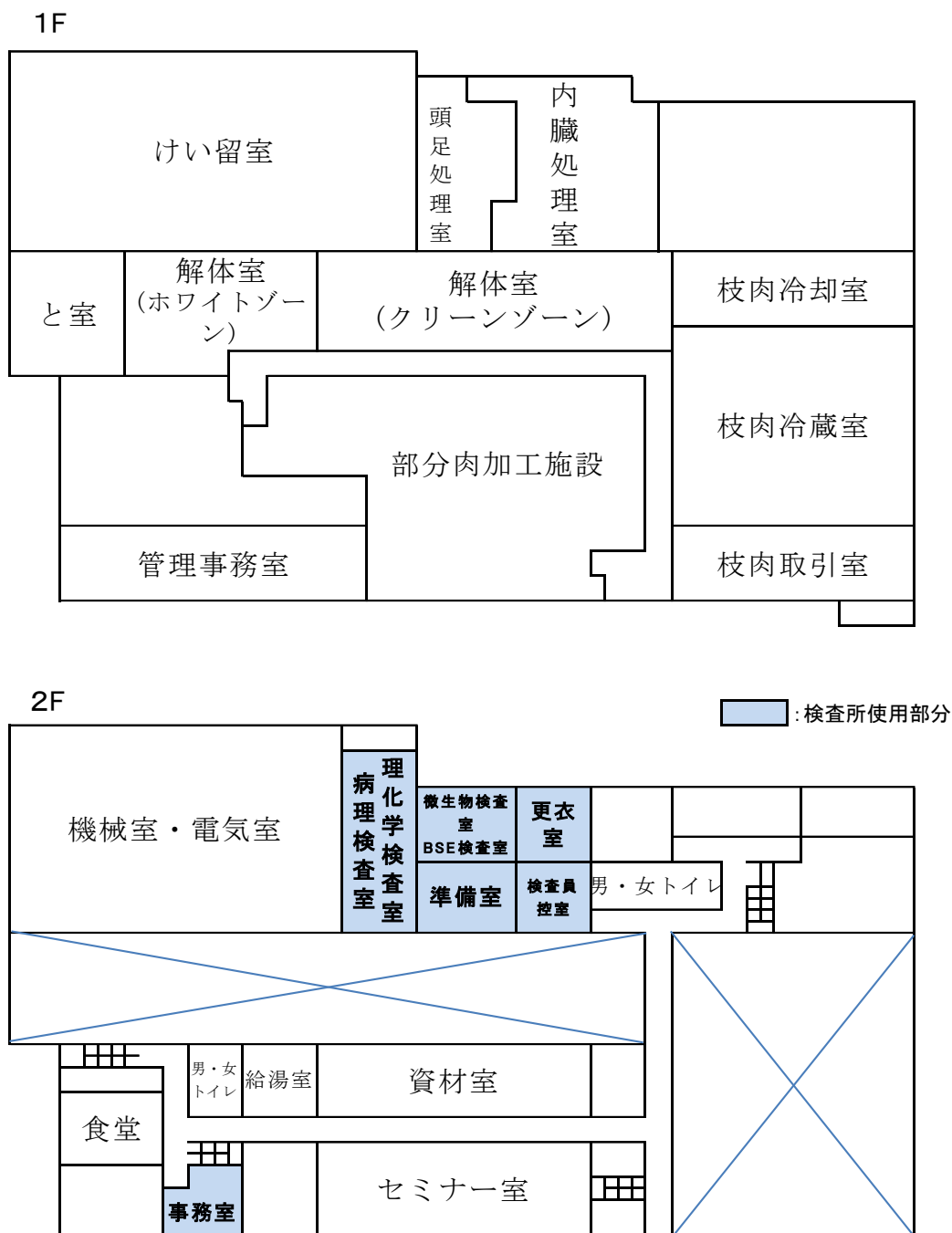
(令和2年3月31日現在) (単位:円)

区分	手数料
時間内	3
時間外	4

※公益財団法人香川県食鳥衛生検査センターに委託

6. 施設平面図

施設面積 1F 2,521 m² 2F 1,398 m² (内検査所 292 m²)



7. 主要検査機器

微生物関係					
インキュベーター	2	SANYO MIR-153	PCR 装置	1	Applied biosystems 2720ThermalCycler
	2	MIR-253			
ウォーターバス	1	ADVANTEC LH-1900	ゲル撮影装置	1	タイテック GP2000i
高圧滅菌器	1	HIRAYAMA HV-50LB	光学顕微鏡	1	OLYMPUS BX40
	1	TOMY LSX-500			
超低温フリーザ	1	SANYO MDF-193AT	冷蔵庫	1	SANYO MPR-512R
クリーンベンチ	1	HITACHI PCV Clean Bench	電子天秤	1	Sartorius LP2200S
				1	CP323S
乾燥機	1	ADVANTEC FP-612	乾熱滅菌器	1	ADVANTEC SP-650
			遠心分離機	1	KUBOTA 5100
卓上遠心機	1	Wako KU128	超音波洗浄器	1	SHIBATA SU-9TH
	1	MILLIPORE CHIBITAN-R			

理化学関係					
血液自動分析装置	1	FUJIFILM DRI-CHEM 3000V	低温冷却器	1	EYELA CA-1300
全自動血球計数器	1	Sysmex poch-100iv	超音波洗浄器	1	SHARP UT-105S
高速液体クロマト グラフィ	1	SHIMADZU LC10Avp system	ホモジナイザ ー	1	EXNIZER400
ロータリーエバポ レーター	1	EYELA NE SERIES	電子天秤	1	Sartorius MSU225S-100-DU
	1	EYELA N-N SERIES		1	BJ1500
pH メーター	1	HORIBA F-71	遠心分離機	1	KUBOTA 5100
振とう器	1	Iwaki V-DX	全自動蒸留水 製造装置	1	ADVANTEC GS-200

病理学関係					
自動振とう器	1	EYELA MMS	パラフィン伸展器	1 1	SAKURA PS-C2 PS-M
密閉式自動固定包埋装置	1	SAKURA Tissue-tek VIP™5Jr.	自動染色装置	1	LEICA AUTOSTAINER XL
パラフィンブロック作製装置	1	LEICA EG1160	蛍光顕微鏡	1	OLYMPUS BX60
滑走式マイクローム	1	LEICA SM2000R	クリオスタット	1	LEICA CM1860UV
実体顕微鏡	1	Nikon SMZ-10A			

B S E 関係					
マイクロプレートウォッシャー	1	TECAN hydroFLEX	電子天秤	1	Sartorius CP323S
マイクロプレートリーダー	1	コロナ電気(株) MTP-310 Lab	冷蔵ショーケース	1	Sanyo MPR-213FS
細胞破砕機	1	YASUI KIKAI MULTI-BEADS SHOCKER	安全キャビネット	1	Sanyo MHE-130AB3
微量高速遠心機	1	HITACH Himac CF15R	プレートインキュベータ	1	Eppendorf Thermo StatC
	1	Himac CR22F		1	Thermo MixerC
				1	Thermomixer comfort

第2章 と畜検査業務

1. と畜検査頭数

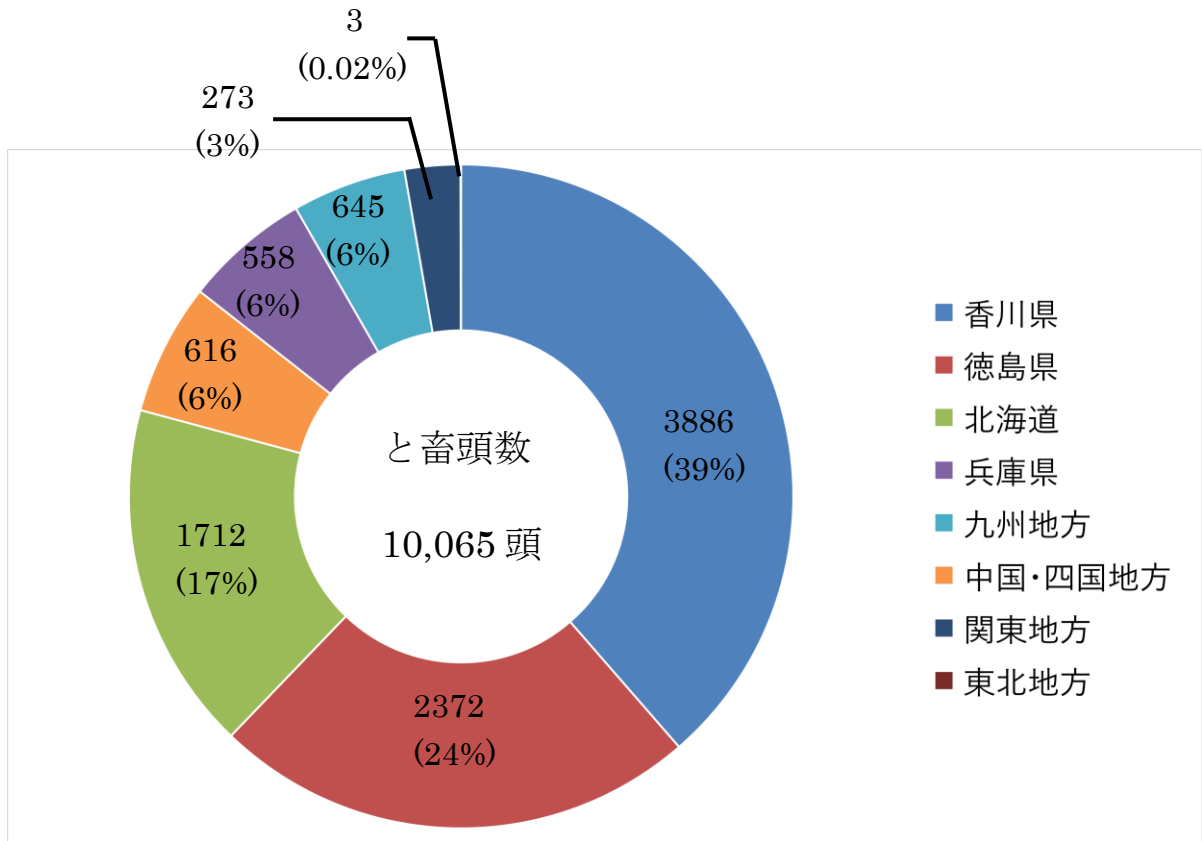
(1) 年度別と畜検査頭数

区 分	牛			とく		馬	合 計
	肉用種	乳用種	交雑種	1年未満 の牛	1月未満 の乳用種		
27年度	2,125	2,726	4,717	15	0	0	9,583
28年度	1,752	2,775	5,270	10	0	0	9,807
29年度	1,963	2,599	5,766	8	0	0	10,336
30年度	1,774	2,679	5,613	8	0	0	10,067
元年度	1,928	2,642	5,491	4	0	0	10,065

(2) 産地別出荷頭数

区分	牛			とく	馬	合計
	肉用牛	乳用種	交雑種			
香川県	870	772	2242	2	0	3886
徳島県	297	542	1532	1	0	2372
愛媛県	4	0	0	0	0	4
高知県	25	50	0	0	0	75
北海道	1	990	721	0	0	1712
岩手県	0	3	0	0	0	3
栃木県	0	180	0	0	0	180
群馬県	0	24	0	0	0	24
千葉県	0	69	0	0	0	69
兵庫県	65	12	539	0	0	616
岡山県	6	0	369	0	0	375
広島県	0	0	44	0	0	44
島根県	139	0	8	0	0	147
福岡県	36	0	36	0	0	72
大分県	144	0	0	0	0	144
佐賀県	143	0	0	0	0	143
宮崎県	181	0	0	0	0	181
熊本県	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	15	0	0	1	0	16
沖縄県	2	0	0	0	0	2
合計	1,928	2,642	5,491	4	0	10,065

産地別出荷頭数



(3) 年度別疾病獣畜検査頭数

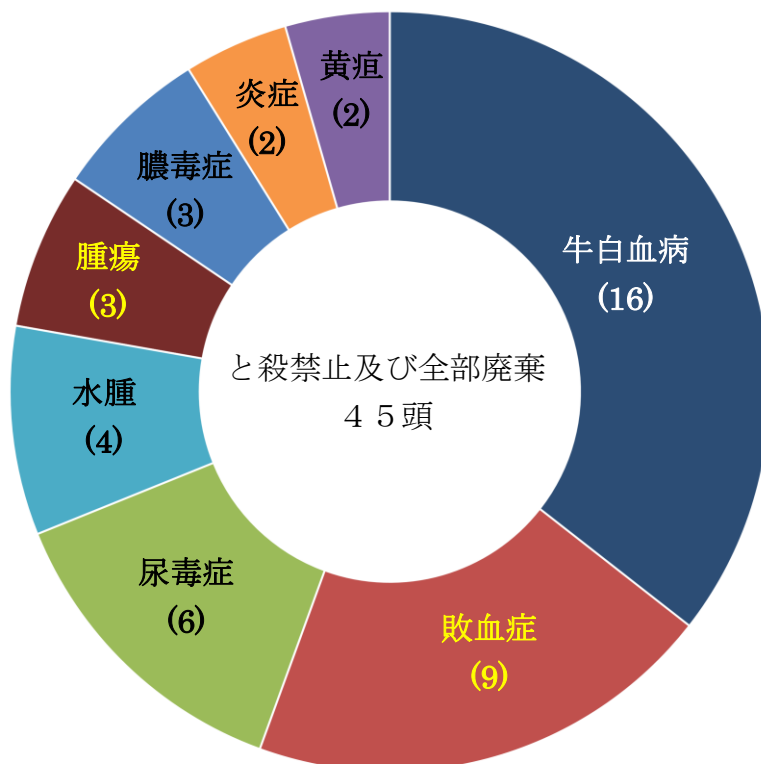
区 分	牛	とく	馬	合 計
27 年度	153	0	0	153
28 年度	124	0	0	124
29 年度	123	0	0	123
30 年度	130	0	0	130
令和元年度	154	2	0	156

2. と畜検査結果に基づく措置

(1) 獣畜のと殺禁止又は廃棄したものの疾病別内訳

畜種		牛			とく			馬		
とさつ頭数		10,061			4			0		
措置		禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄
処分実頭数		1	45	4582			3			
細菌病	炭疽									
	サルモネラ症									
	結核病									
	ブルセラ病									
	破傷風									
	放線菌病			3						
	その他									
ウイルス	その他									
寄生虫病	のう虫病									
	ジストマ病			3						
その他の疾病	膿毒症		3							
	敗血症		9							
	尿毒症		6							
	黄疸		2							
	水腫		4	44			1			
	腫瘍		3							
	中毒諸症		0							
	炎症又は炎症産物による汚染		2	4852			13			
	変性又は萎縮			7						
	その他	1	16	2262			1			
総数		1	45	7171	0	0	15	0	0	0

と殺禁止及び全部廃棄



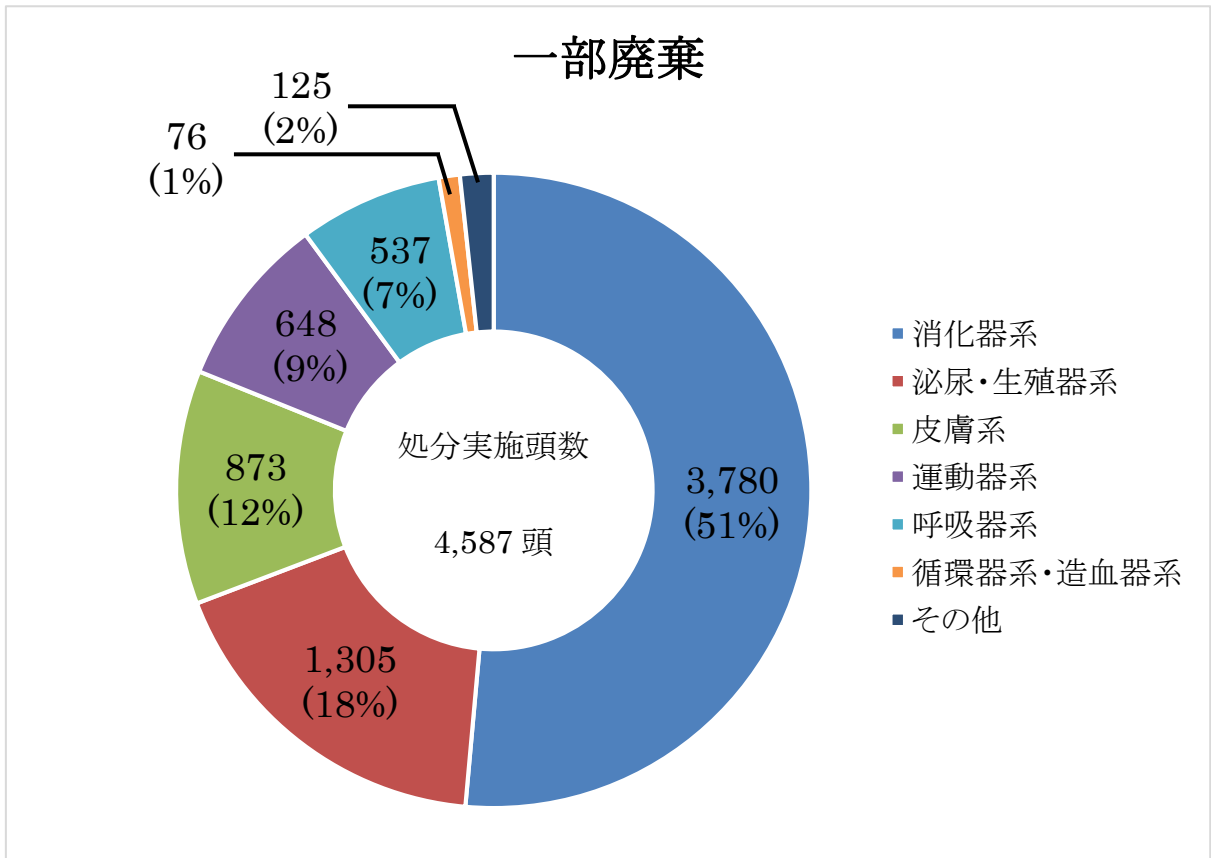
(2) 一部廃棄したものの疾病別内訳

畜種		畜種		
		牛	とく	馬
循環器系 造血器系	心外膜炎	63		
	心リポ沈	1		
	心筋炎	2		
	心出血	8		
	脾腫	0		
	脾油汚染	1		
	脾膿汚染	1		
体腔	腸間水腫	1		
	腹膜炎	3		
	胸膜炎	0		

	腸間膜膿瘍	4		
	腹膜膿瘍	1		
	腸脂肪壊死	2		
呼吸器系	肺炎	167	1	
	肺水腫	2		
	肺膿瘍	20		
	肺メラノ	4		
	肺出血	2		
	肺気腫	337		
	血液吸入肺	2		
	肺油汚染	1		
消化器系	舌炎	1		
	肝炎	542		
	胆管炎	22	2	
	第一胃炎	17		
	第二胃炎	12	1	
	第三胃炎	16	1	
	第四胃炎	309	1	
	小腸炎	206	1	
	盲腸炎	844	1	
	結腸炎	475	1	
	直腸炎	183	1	
	肝膿瘍	312		
	三胃膿瘍	2		
	脂肪肝	2		
	舌奇形	1		
	舌被毛	2		
	第三胃異常	1		
	肝出血	622		
	脾出血	1		
	小腸出血	1		
	肝硬変	1		
	鬱血肝	2		
	肉荳蔻肝	1		
直腸脱	3			

	鋸屑肝	52		
	胆石症	77		
	肝富脈斑	41		
	肝油污染	4		
	胃油污染	2		
	小腸油污染	3		
	大腸油污染	3		
	肝膿瘍污染	4		
	一胃膿污染	1		
	二胃膿污染	1		
	三胃膿污染	1		
	四胃膿污染	1		
	小腸膿污染	1		
	結腸膿污染	1		
泌尿器系	膀胱水腫	1		
	腎炎	1090	1	
	膀胱炎	35		
	腎膿瘍	2		
	膀胱膿瘍	2		
	腎出血	26		
	囊胞腎	63		
	腎脂肪壞死	8		
	腎結石	18		
	膀胱結石	23		
生殖器系	乳房炎	11		
	子宮炎	1		
	子宮內炎	14		
	乳房膿瘍	1		
	卵巢膿瘍	2		
	膣脫	1		
運動器系	隔膜油污染	6		
	隔膜水腫	3		
	筋肉水腫	51	1	
	骨折	6		
	脛骨骨折	2	1	

	横隔膜炎	52	1	
	筋炎	291		
	関節炎	37		
	足根関節炎	1		
	膝関節炎	2		
	横隔膜膿瘍	160		
	筋肉膿瘍	13		
	筋肉血腫	1		
	筋油汚染	1		
	隔膜膿瘍汚染	25		
皮膚系	皮下水腫	3		
	頭放線菌	2		
	下顎膿瘍	1		
	皮下膿瘍	2		
	皮下出血	862	1	
	臍ヘルニア	1		
	肝蛭	3		
	脂肪壊死	104		



3. 精密検査実施状況

(1) 精密検査件数

畜種		牛	とく	馬	合 計
27年度	実頭数	190	1	0	191
	合 計	2,815	1	0	2,816
28年度	実頭数	163	0	0	163
	合 計	2,198	0	0	2,198
29年度	実頭数	169	0	0	169
	合 計	2,347	0	0	2,347
30年度	実頭数	171	0	0	171
	合 計	2,478	0	0	2,478
令和元 年度	実頭数	195	2	0	197
	微生物	166	2	0	168
	理化学	1,247	16	0	1,263
	病 理	174	2	0	176
	合 計	1,587	20	0	1,607

(2) 牛海綿状脳症（BSE）スクリーニング検査頭数

区 分	症状を呈する牛	生後 48 カ月齢超の牛	その他の牛	合 計
27 年度	0	494	0	494
28 年度	0	538	0	538
29 年度	1		0	1
30 年度	0		0	0
元年度	0		0	0

(注) 平成 29 年度より、生後24カ月齢以上の牛のうち、生体検査において原因不明の運動障害、知覚障害、反射異常、意識障害等の何らかの神経症状又は全身症状を示す牛について、と畜検査員が必要と判断したものについてスクリーニング検査を実施している。

(3) 牛枝肉のふき取り検査件数

区 分	一般生菌数	大腸菌群数	G F A P (グリア繊維性酸性タンパク)
27 年度	46	46	104
28 年度	40	40	96
29 年度	60	60	80
30 年度	50	50	88
元年度	150	150	24

第3章 食鳥検査業務

1. 規模別指導件数

区分		施設数	立入 延件数	指 導 件 数					合 計
				施設設 備基準	衛生的 管理	食鳥等 の衛生的 取扱い	従業者 の衛生 管理	その他	
27 年 度	大 規 模 食鳥処理場	1	3	0	1	1	0	0	2
	認定小規模 食鳥処理場	9	4	0	0	0	0	0	0
28 年 度	大 規 模 食鳥処理場	1	3	0	3	1	0	0	4
	認定小規模 食鳥処理場	9	6	0	4	0	0	0	4
29 年 度	大 規 模 食鳥処理場	1	2	0	2	0	0	0	2
	認定小規模 食鳥処理場	9	11	0	7	0	0	4	11
30 年 度	大 規 模 食鳥処理場	1	4	0	2	0	0	0	2
	認定小規模 食鳥処理場	8	21	0	5	0	0	3	8
元 年 度	大 規 模 食鳥処理場	1	4	1	3	0	0	3	7
	認定小規模 食鳥処理場	7	19	2	6	3	0	14	25

2. 大規模食鳥処理場における食鳥検査状況

区分	検査羽数								
	ブロイラー			成 鶏			その他		
27年度	708,191			0			0		
28年度	657,207			0			0		
29年度	667,965			0			0		
30年度	661,443			0			0		
元年度	643,998			0			0		
	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄
	3,413	1,997	4,338	0	0	0	0	0	0

(注) 禁止：と殺禁止及び内臓摘出禁止 (公財) 香川県食鳥衛生検査センター資料

3. 認定小規模食鳥処理場における確認状況

年 度		区 分	確認を行った食鳥の種類及び羽数			
			ブロイラー	成 鶏	その他	合 計
27	確認総羽数		2,874	578,443	0	581,317
			(2,871)	(550,946)		(553,817)
28	確認総羽数		2,704	574,342	0	577,046
			(2,697)	(547,211)		(549,908)
29	確認総羽数		2,073	588,406	0	590,479
			(2,073)	(564,136)		(566,209)
30	確認総羽数		1,704	596,568	0	598,272
			(1,704)	(580,574)		(582,278)
元	確認総羽数		1,693	566,625	0	568,318
			(1,693)	(550,695)		(552,388)

() 内は基準適合羽数

4. 食鳥と体のふき取り検査検体数

区 分	一般生菌数	大腸菌群数	カンピロバクター	サルモネラ属菌
27年度	60	60	60	60
28年度	60	60	60	60
29年度	60	60	60	60
30年度	60	60	60	60
元年度	60	60	60	60

第4章 その他の業務

1. 証明書発行事務

と畜合格	廃棄 (全部/一部)	衛生証明				合計
		対マカオ	対タイ	対ベトナム	対ミャンマー	
0	15	16	71	0	0	102

2. と畜場衛生保持に関する運営協議会及び衛生講習会

(場所:高松市食肉センター)

区 分	実施回数	講習人員	内 訳		
			設置者及び 管理者	食肉関係業者	その他
27年度	4	110	14	61	35
28年度	2	100	10	64	26
29年度	1	30	2	28	0
30年度	3	90	6	84	0
元年度	2	68	12	50	6

3. 研修・学会等の参加状況

令和元年

- 7月 ・全国食肉衛生検査所長会議及び第55回全国食肉衛生検査所協議会記念大会
(東京都)
- 9月 ・四国地区獣医師大会及び獣医学術四国地区学会 (高松市)
- 10月 ・第30回全国食肉衛生検査所協議会中国・四国ブロック会議及び技術研修会 (高松市)
- 11月 ・全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第76回病理研修会 (相模原市)
- 11月 ・令和元年度全国食肉衛生検査所協議会微生物部会・総会 (山梨県)

令和2年

- 1月 ・令和元年度食鳥肉衛生技術研修並びに研究発表会